

6. ルート案内

- 歩きは始める前に
- ・起点：京急本線神奈川駅、
終点：京急本線花月園前駅、
- ・距離：約 9Km、歩行時間は3時間 15 分、ただし観察時間等を含みません
- ・区間名 (A～D)の後の () 内は、およその区間所要時間です
- ・ルートから左右にずれた番号は、観察物が左あるいは右側にあることを示します
- ・途中休憩は、京浜急行線神奈川新町駅近くのファーストフード店が適当です
- ・観察点番号の前の記号は、次を意味します
★案内あり、■歴史・史跡
- ・2つ先の観察点まで確認して進んで下さい

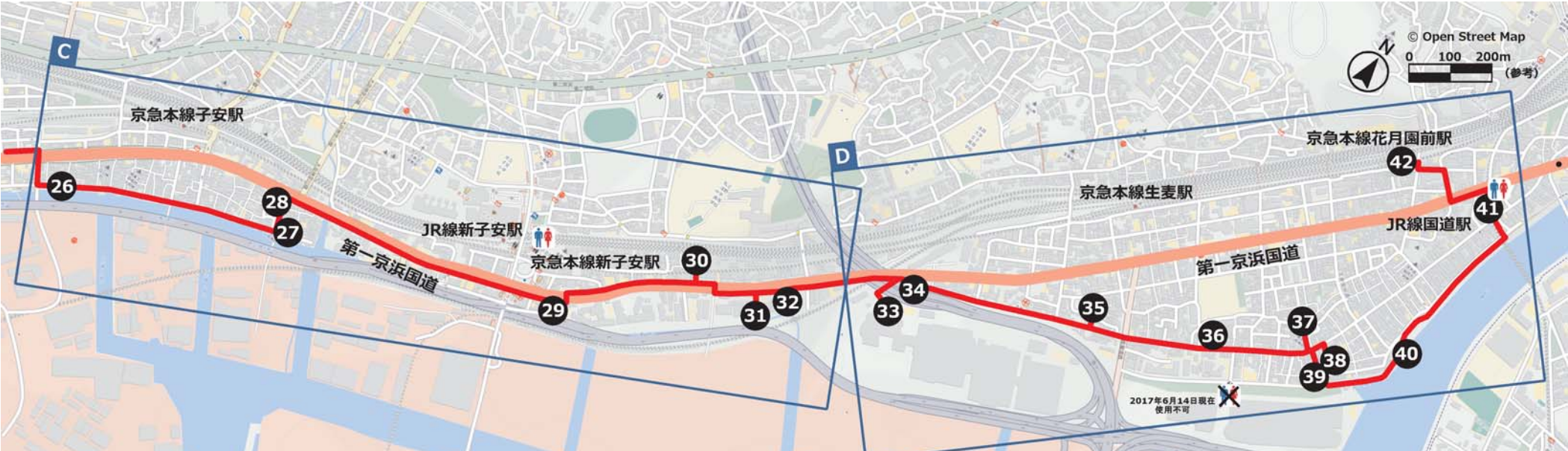
- A. 旧青木町 (約 40分)
- 1.京急本線神奈川駅
本覚寺は、一旦、生麦方面とは逆方向に進む
 - 2.青木橋
日本初の鉄道建設のために切通ができ、東海道が分断されたために架橋された
 - 3.本覚寺 (旧アメリカ領事館)
生麦事件被害者二人はここに逃げ込み、ヘボン博士の手当てを受けた
 - 4.甚行寺 (旧フランス公使館)
 - 5.普門寺
 - 6.州崎大神
門前 100m先に宮の前河岸があった。生麦事件被害者のイギリス人四人はここから、江戸方面に進んだ
 - 7.幸ヶ谷公園 (元権現山)
神奈川台場は山頂を削った土砂で埋め立てた

- ★8. 鈴木本陣跡
 - 9.宗興寺 (ヘボン博士施療所)
施療所の記念碑が建立されている
 - 10.大井戸
 - 11.浄瀧寺 (旧イギリス領事館)
 - 12.滝野川
- B.旧神奈川町 (約 60分)
- ★13.石井本陣跡
 - 14.慶運寺 (旧フランス領事館)
浦島寺と言われ、浦島観音、浦島親子碑がある

- 15. 成仏寺 (外国宣教師宿舍)
ヘボン博士などが滞在した
- 16.神奈川地区センター
室内に神奈川宿のジオラマがある
- 17.高札場 (復元)
- 18.熊野神社
- 19.金蔵院
- 20.東光寺
- 21.神明宮
- 22.能満寺
- 23.笠のぎ稲荷
- 24.良泉寺
- 25.長延寺跡 (旧オランダ領事館)
神奈川通東公園内、江戸方見付跡も



参考 1：神奈川宿の社寺等の前には青海波の印と案内板がある



- C. 子安浜 (約 50分)
- 26.浜通り
漁師町、かつての波打ち際。
第一京浜国道からの高低差に注目
 - 27.福本稲荷社
 - 28.皇紀 2600年碑
1940(昭和 5)年。神武天皇即位紀元 2600年を祝った痕跡
 - 29.トマトケチャップ発祥の地
西洋野菜栽培とトマトケチャップのふるさと案内。石碑と案内がやや離れている
 - 30.遍照院
 - 31.才兵衛稲荷社
横浜石油企業 (株)看板手前の路地を入って正面
 - 32.東子安一里塚案内
日本橋より6番目。堀に張られた案内板があるのみ



- D. 生麦 (約 45分)
- 33.キリンビール横浜工場
工場見学可能 (詳細は要確認)
 - 34.生麦事件碑
この事件で深手を負った男性一人は、事件現場から逃げ戻る途中、この付近で絶命した。事件現場からは700m(約7丁)以上離れている。ここから暫く続く道筋が往時の道幅に近いと思われる。現場付近は拡幅されている。写真は、生麦事件事件碑面
 - 35.神明社
毎年6月の第一日曜日に、横浜市無形民俗文化財指定の「蛇も蚊も祭り」が開催され、疫病退散・海上安全などが祈念される。一帯は古くからの漁師町



- 36. 生麦事件現場跡
- 参考 2：早川松山「生麦之発殺」
- 事件現場には、良く目にする早川松山の絵を取り込んだ、篤志家設置の案内板があるのみである。その前に赤いコーンが置かれているのは目印だろう。常時置かれているようだが、これも誰かのご厚意であろう



- 37. 道念稲荷神社
こちらでも「蛇も蚊も祭り」が開催される。以前は神明社と一体で開催したが、いまは別々に開催される
- 38.正泉寺
- 39.水神宮
もとは正泉寺の寺内にあった。漁師達は安全・大漁を祈願して厚く信仰した
- 40.鶴見川河口干潟
- 41.JR線国道駅
鶴見線の無人駅。高架下に昭和の光景が留められているようだ
- 42.京急本線花月園前駅
駅名に名を残す花月園は、かつて遊園地、その後は競輪場であったが今は何もない。遊園地の頃、短期間だが版画家・恩地孝四郎が少女歌劇部に所属していた。横浜の芸術界への影響も大きかったが、いずれ路上観察の対象にしたいものだ